

背景

富士山世界文化遺産登録を契機に、田子の浦港は、「富士山に一番近い港」として、産業面だけでなく、観光面からも大きな期待が寄せられている。



現状の課題

田子の浦港振興ビジョンでは、観光・交流の促進によるにぎわいづくりを創造することを目的とし、各種取組を進めているが、田子の浦港に関する市民アンケートでは、「富士山の眺望を活かした新たなにぎわい空間の整備」を求める声が多く寄せられている。

事業の目的

魅力的な港づくりを目指して

富士山の眺望を活かした新たなにぎわい空間の整備 → にぎわいづくりの推進

これまでの取組



田子の浦ポートフェスタ等のイベント開催



クルーズ客船・高速ジェット船の誘致



水陸両用バスの港内クルージング



GI認定「田子の浦しらす」のPR

事業内容

- ▶ **新たなにぎわい空間の創出、整備**
- ▶ **にぎわい拠点機能の強化**

『田子の浦港漁協食堂』と『ふじのくに田子の浦みなと公園』を“**つなぐ**”にぎわいづくりに向け、**漁網倉庫の移転**などに取り組み、富士山の眺望を活かした新たなにぎわい空間を創出・整備します。

継続事業である、田子の浦ポートフェスタ等のイベント開催、クルーズ客船等の誘致、「田子の浦しらす」PR等も実施します。



ブロムナードゾーン 位置図



漁網倉庫



漁協食堂の様子

成果・目標

田子の浦港の魅力向上！
観光交流人口の拡大！
来訪者の満足度向上！

得られる成果等

企業に求めるもの

企業版ふるさと納税による支援
地域企業との事業連携

企業のメリット

市ホームページ・広報誌での企業名の公表や、報道提供による**企業イメージアップ!**

問い合わせ先

富士市産業政策課港湾振興室 電話番号:0545-55-2816